



ゆうメール

## 《子育て支援の現場からーのびやかスペースあーち》 第2弾

前回に引き続き、神戸市灘区にある神戸大学大学院子育て広場「のびやかスペースあーち」での、私たちの子育て支援の様子をお届けします。

今回は、乳児をお持ちのお母さんからよく出るお悩み「卒乳」について「自立の視点」をお伝えしました。今回は、幼児期の子育ての中の「叱り方」と「親のつながり」について考えてみました。



「あーち」での「おしゃべりほっとタイムの様子」

### 幼い子どもの「叱り方」

よく聞くお悩みが、子どもがしてほしくない事をした時、つい感情的にガーンと怒ってしまったり、後で“あんなに怒らなきゃよかった。冷静に言い聞かそうと思っても、感情が高ぶってきてつい大声で怒鳴ってしまう…。私はダメな母親だ”と自己嫌悪に陥るといってお話です。感情的になるのは人間なのでしかたありません。そんな時は、一息ついたら、驚かせたことについては「大きな声で怒ってごめんね」と謝れば、子どももお母さんの誠意を感じてくれます。(寝顔にではなく、ぜひ起きている時に!(^\_^)!)

幼児期は「しつけ」をしなければならない場面が多く、親も根気が必要ですね。でも、幼い子でも、大声で怒鳴られたり、大勢の前で叱られると、プライドが傷つく可能性があります。叱る理由を、落ち着いて、その子がわかるように伝える努力も必要です。また、同じことをしても、ある時は叱り、ある時は叱らないということがあると、子どもは混乱してしまいますね。親から見ると「なぜ、こんなことをするの!」と、まるで親を困らせているのではないかと思ってしまうような事があるかもしれません。でも、子どもは何も困らせようとしているのではなく、何か理由(想い)があってそうしているのでしょう。それを「どうしてそんなことをしたのかな?」と聴くことで、自分の想いを聞いてもらえた満足感が生まれ、“してはいけない”というお母さんの言葉を受け取ろうとします。心がけたいのは、本当にしてはいけないことは「ダメなものダメ!」と、目を見て毅然と伝えるということです。よそのおうちではよくても、うちではダメとということもあるかもしれません。しかし“これだけは…!”ということは信念を持って、しっかり伝えたいですね。なぜなら、親は、その子が育っていくところに責任があるからです。ブレずに向き合おうとする親の姿からは子どもに伝わるものがあります。



### 親が“つながる”ということ

「公園や子育て広場で遊ばせていると、おもちゃの取り合いでケンカになる。子どものケンカに親はどのように介入

(裏へ)

〒654-0067

神戸市須磨区離宮西町 1-2-20-104

NPO 法人マザーズサポーター協会

すればいいの？」といったお悩みもあります。すぐに止めに入るママもいれば、様子を見ているママもいて、その人との関係性を考えればどうすればいいのか、ますます迷うこともありますね。危険な状態になりそうな時には、すぐに止めに入るのは大前提ですが、子どもをどこまで見守るのか、そこは親どうしの連携が必要かもしれません。顔見知りの人や親しい人とは、子どもへの接し方をお互いに話しやすいですが、日頃あまりおつきあいのない人とは、なかなか同じようにはいきませんよね。

でもそこは少し勇気を出して、自分から気軽に挨拶や会釈をして一歩近づいてみましょう。子どもがいるから話しかけやすいし、話しかけてもらいやすい。ここはあえて、「つながる力」をつけるチャンスだと捉えてみてください。人の悩みの9割は「人間関係」と言われています。子育て時代に、人間関係構築力をつけていくと、その先の人生、悩みが少なくなるかもしれません！

「うちの子はひとり遊んでいて、友達ができない」という声も聞きます。そんな時も親同士が和やかに話していると、子どもも友達の輪に入りやすいということもあります。

また、つながることで、色々と情報の交換ができます。情報が豊富にあると、何か困った時に対策を立てやすいものです。

子どもを介して、親の力も育ちますね！！

### 《おしゃべりほっとタイム》

「あーち」では、お母さん同士がつながりやすい場作りをしています。私たちマザーズサポーターも、毎月第4水曜日 11:00～12:00に「おしゃべりほっとタイム」を開催し、お母さんたちに、子育ての気がかりや悩みを出し合ってもらったり、情報交換をする井戸端会議の輪を作っています。みなさん、一度、覗きにいらっしやいませんか？

(文責：内田潮路)

「NPO法人マザーズサポーター協会 ニュースレター 第26号」をお読みいただきありがとうございました。過去に情報提供のご希望があったみなさまに、送付させていただいています。

今後も更に内容を充実させ、育てる側に役に立つ「自立型支援方法」の情報やイベントのご案内などを発信させていただきます。

不定期の季刊誌としてHPや書籍では読めない情報を郵送でお届けできるように、メンバーで頑張っていきます。もしご不要の場合は、お手数ですが下記のメッセージにお名前を明記の上「不要」とご記入いただきFAXか、メールを頂けたらありがたいです。どうぞよろしく願いいたします。

ご意見、ご感想などもいただけましたら、今後に反映させていきたいと思っております。いつでもお待ちしております。

感想

HPなどに掲載（イニシャルやペンネーム）させていただく場合がありますので、お好きなお名前をお聞かせください。

お名前

～信頼関係を作り、自立と当事者意識、考える力を育てる「自立型支援方法」～

<http://m-supporter.com> FAX078-731-0615 NPO 法人マザーズサポーター協会

